

知りたかった情報をお届け

第24号

豆知識通信

「ほんとはどうなの?」「どこで聞けばいいの?」ちょっと聞きづらいけど知りたい! そんな疑問、質問にお答えする豆知識通信。ちょっとだけ、あなたのお力になります。

Q 1 葬儀が終わった後に行なわなければいけないことについて教えてください。

A 1 葬儀が終わってホッとしたのも束の間、葬儀後にも必要に応じてやることはいくつかあります。今回から数回に分けて葬儀後に行なうことについて代表的な事柄をお伝えしていきます。

葬儀後にやること～法要～について



● 位牌・仏壇・墓石の手配

仏式の場合、葬儀の時は白木の位牌を使用しているの、四十九日までの間に本位牌(塗りの位牌)を用意します。宗派などによって用意する位牌の種類に違いもあります。また、仏壇・墓石についても必要に応じて用意をします。

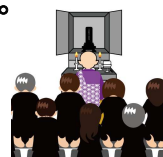
※葬儀社でも位牌などの取り扱いがございます。分からないことなどあれば、葬儀社スタッフに相談すると良いでしょう。

● 納骨(四十九日や五十日祭)・法要、お斎など会食

四十九日や五十日祭を目安に、ご遺骨をお墓に納める納骨を行ないます。それに合わせて、四十九日法要などを行ない、宗教者にお経などをあげていただきます。その後、お斎などの会食をします。

※納骨や法要を決める際は、宗教者のご都合を確認しながら日時を決めましょう。

※法要はご自宅や寺院等で行なうこともできますが、葬儀場を利用することも可能です。



● 新盆

新盆とは、故人が亡くなられてから初めて迎えるお盆のことを言います。新盆の法要を行なったり、盆提灯やお参りに来てくれた方にお渡しする返礼品の用意をします。

※葬儀社でも盆提灯や返礼品の取り扱いもありますので、必要に応じて葬儀社スタッフに相談すると良いでしょう。

● 一周忌や三回忌(二年目)の回忌法要

回忌法要のうち、一周忌だけは満で数えるため、亡くなった翌年に行ないます。一周忌以降は、亡くなった年も入れて数えるので、一周忌の翌年に三回忌となります。回忌法要も宗教者のご都合を確認しながら日時や場所等を決めます。

※葬儀が終わった後も葬儀社への依頼は可能ですので、不明な点等あれば相談すると良いでしょう。

今回は葬儀後にやること～法要～についてお伝えしました。葬儀を行う際の参考にしていただければと思います。次回は、葬儀後にやること～整理～についてお伝えします。

★ひのいわ葬祭では、無料の事前相談を行なっています。
気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

日野岩葬送会館 想樹の杜

☎ 0120-122-866

✉ info@hinoiwa.com